

2 0 0 6 年 度 決 算 説 明 会

2007年2月19日

GMOホスティング & セキュリティ株式会社
(東証マザーズ 3788)



<http://www.gmo-hs.com/>

当資料取扱上のご注意

本資料に記載された内容は、2007年2月19日現在において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢並びに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

アジェンダ

- 1. 結論と要約**
- 2. 財務ハイライト**
- 3. 事業展開**
 - 3-1 ホスティングサービス事業
 - 3-2 セキュリティサービス事業
- 4. 業績予想**

1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

1. 結論と要約

東証:3788



結論と要約 2006年度総括

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

07年度以降に向けてサービス開発・基盤と体制作りに取り組んだ1年

■ 全社

- 制度信用銘柄及び貸借銘柄選定(6/16)
- 株式の分割(7/1)
- ISMS (情報セキュリティマネジメントシステム)の国際規格取得(11/16)

■ ホスティングサービス事業

- 株式会社アイアイティーヴィーのホスティング事業の営業譲受(6/1~)
- 地方での説明会の実施・アンテナショップ展開などによるパートナーとの連携強化
- 子会社と米国Megafactory, Inc. との合併(10/1)

■ セキュリティサービス事業

- CSL社(英国)の子会社化(9/1~)
- グローバルサイン社(ベルギー)の子会社化(2007/1/1~)
- Fast50(※1)で5位、Fast500(※2)で40位入賞

■ その他事業

- SWsoft独占契約解消

東証:3788



※1・・・過去3年間で高い成長率を記録した日本国内テクノロジー企業トップ50社

※2・・・過去3年間で高い成長率を記録したアジア太平洋地域内テクノロジー企業トップ500社

1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

2. 財務ハイライト

東証:3788



財務ハイライト 2006年度決算(連結PL)

1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

増収増益を確保 売上高は26%増、経常利益は48%増(前年比)

(単位百万円、単位未満切捨て)

	2005年 12月期	2006年 12月期	前年比 (%)
● 売上高	4,558	5,744	26.0
売上原価	1,708	2,117	24.0
● 売上総利益	2,850	3,627	27.3
販売費及び一般管理費	1,832	2,273	24.1
● 営業利益	1,017	1,353	33.0
● 経常利益	969	1,438	48.3
● 当期純利益	592	847	43.1
● 1株当り当期純利益	5,159 円	7,356 円	-

● 変動要因(対前年差)

【売上高】

ホスティング売上 +878
セキュリティ売上 +317
その他売上 △9

【販管費】

役員報酬・固定給与 +197
広告宣伝費 +51

【営業外収益】

為替差益 +80

【営業外費用】

株式公開関連費用 △23

東証:3788

注：当社は、2006年7月1日付けで1株を2株に株式分割をしております。
上記の1株当りの数値は、分割後の株数で計算しております。

財務ハイライト 2006年度決算(連結BS・CF計算書)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

ストック型ビジネスによる、良好なキャッシュフローが事業拡大の源泉

(単位百万円、単位未満切捨て)

	2005年 12月期	2006年 12月期	構成比(%)
流動資産	3,659	3,447	59.5
固定資産	662	2,344	40.5
資産合計	4,322	5,792	100.0
流動負債	1,547	2,234	38.5
固定負債	2	120	2.1
資本合計/純資産	2,763	3,438	59.4
負債、少数株主持分及び資本合計 /負債純資産合計	4,322	5,792	100.0

● 変動要因(対前年差)

【流動資産】

現金預金 Δ 556
 売掛金 +151
 前払費用 +182

【固定資産】

工具器具備品 +147
 のれんなど +1,003

【流動負債】

短期借入金 +200
 前受金 +192
 未払法人税等 +213

【固定負債】

長期借入金 +94

	2005年 12月期	2006年 12月期
営業活動によるキャッシュフロー	872	1,325
投資活動によるキャッシュフロー	Δ 547	Δ 2,023
財務活動によるキャッシュフロー	751	168
現金および現金同等物の増減額	1,072	Δ 557

● 変動要因(対前年差)

【営業CF】

税金等調整前当期利益 +505

【投資CF】

子会社取得 Δ 1,329

【財務CF】

借入金による収入 +300
 株式の発行による収入 Δ 1,024

東証:3788



財務ハイライト 2006年度セグメント情報

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

堅調な成長のホスティングサービス事業、大幅伸張のセキュリティサービス事業

(単位百万円、単位未満切捨て)

【セグメント別売上高】

	2005年 12月期	2006年 12月期	前年比 (%)
● ホスティングサービス事業	4,257	5,136	20.6
● セキュリティサービス事業	266	583	119.3
● その他サービス事業	34	24	△27.6
● 連結合計	4,558	5,744	26.0

【セグメント別営業利益】

	2005年 12月期	2006年 12月期	前年比 (%)
● ホスティングサービス事業	1,068	1,221	14.3
● セキュリティサービス事業	35	132	277.1
● その他サービス事業	△34	4	-
● 内部取引消去	△52	△5	-
● 連結合計	1,017	1,353	33.0

東証:3788



財務ハイライト ホスティングサービス事業契約数

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

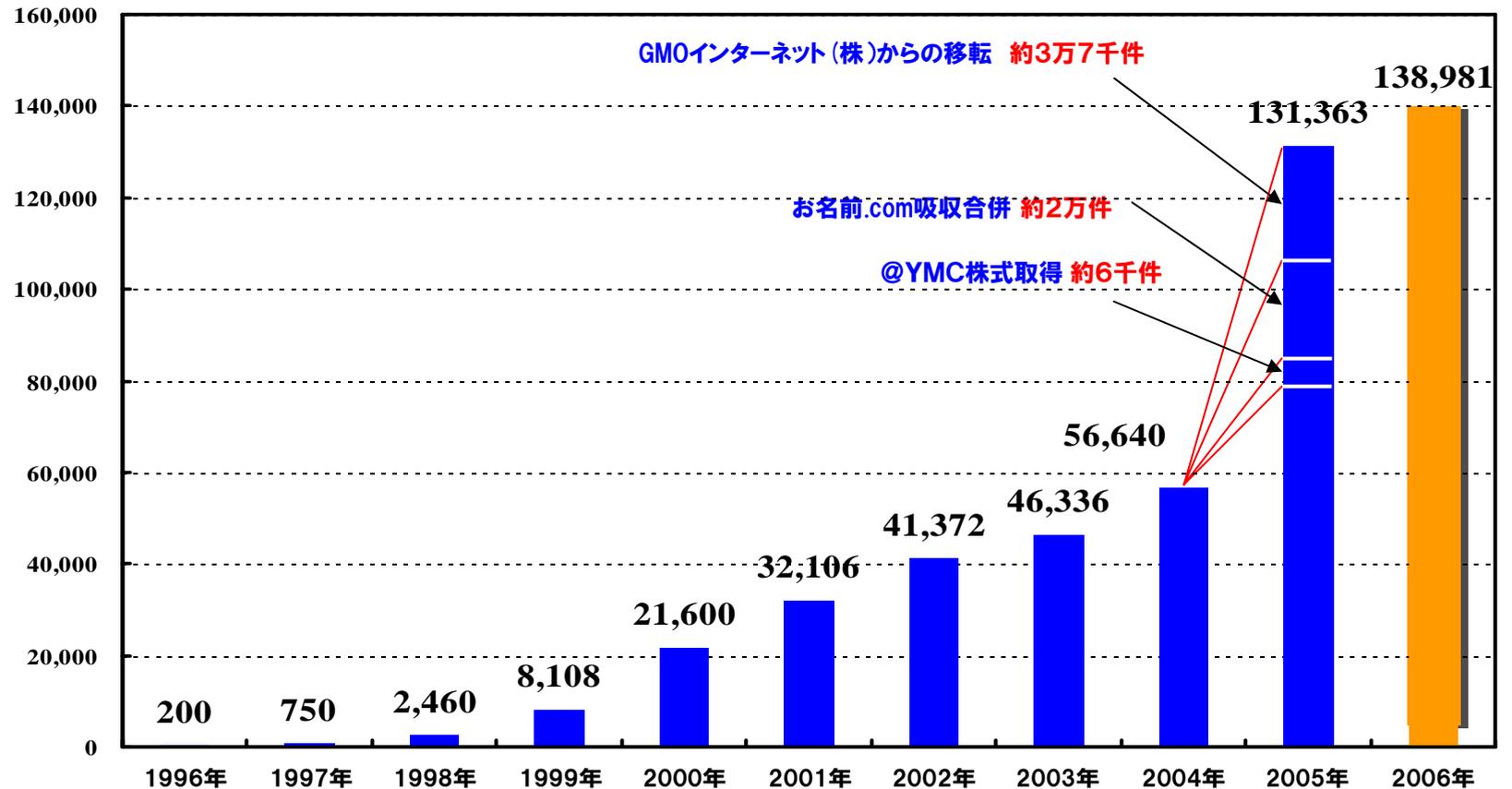
東証:3788



社会インフラとしての、ストック型ビジネスの地位を確立

● 契約件数は、堅調に増加

(単位:件)



財務ハイライト ホスティングサービス事業・高価格帯商品の推移

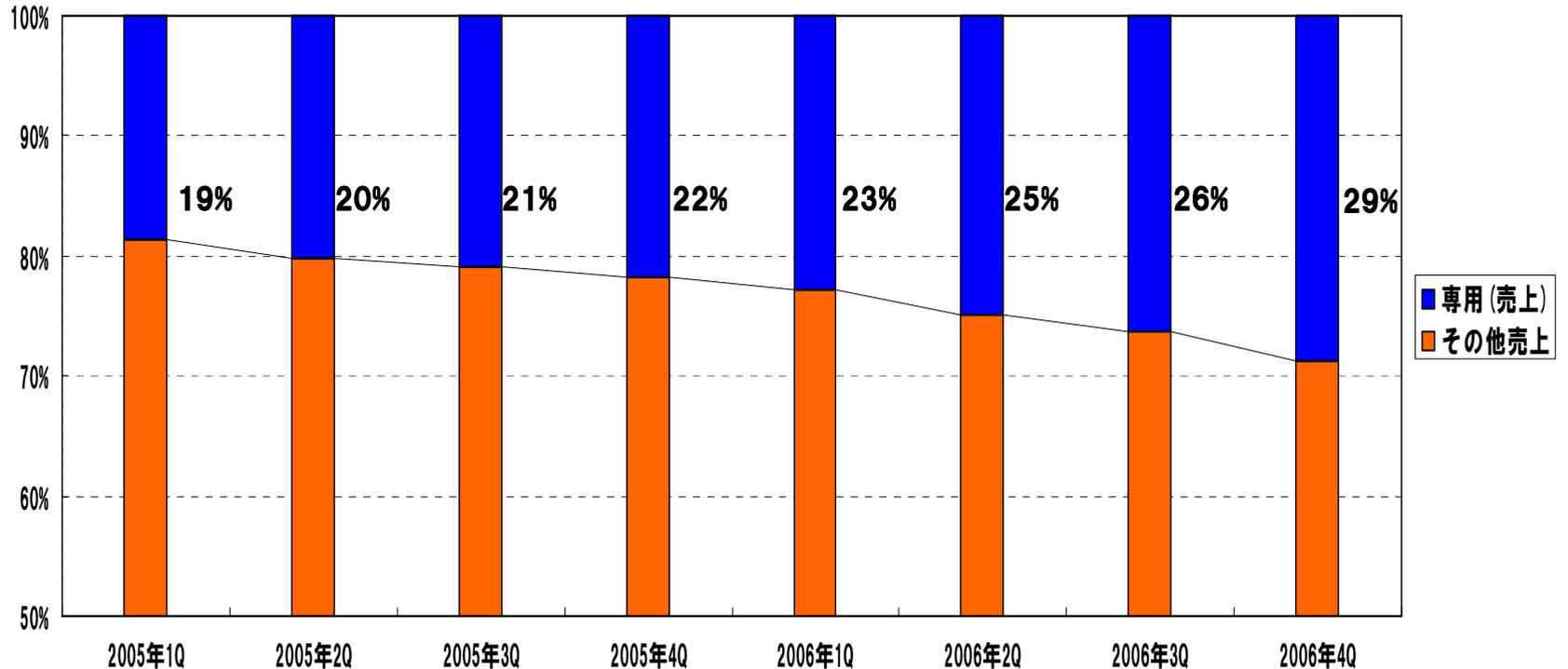
1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

高価格帯商品が好調



東証:3788



シェアの順調な拡大 + 営業利益率向上 + 高価格帯商品の好調

→ 「スケールメリットの顕在化」& 「ブランド価値の向上」

財務ハイライト ホスティングサービス事業・パートナー一件数推移

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

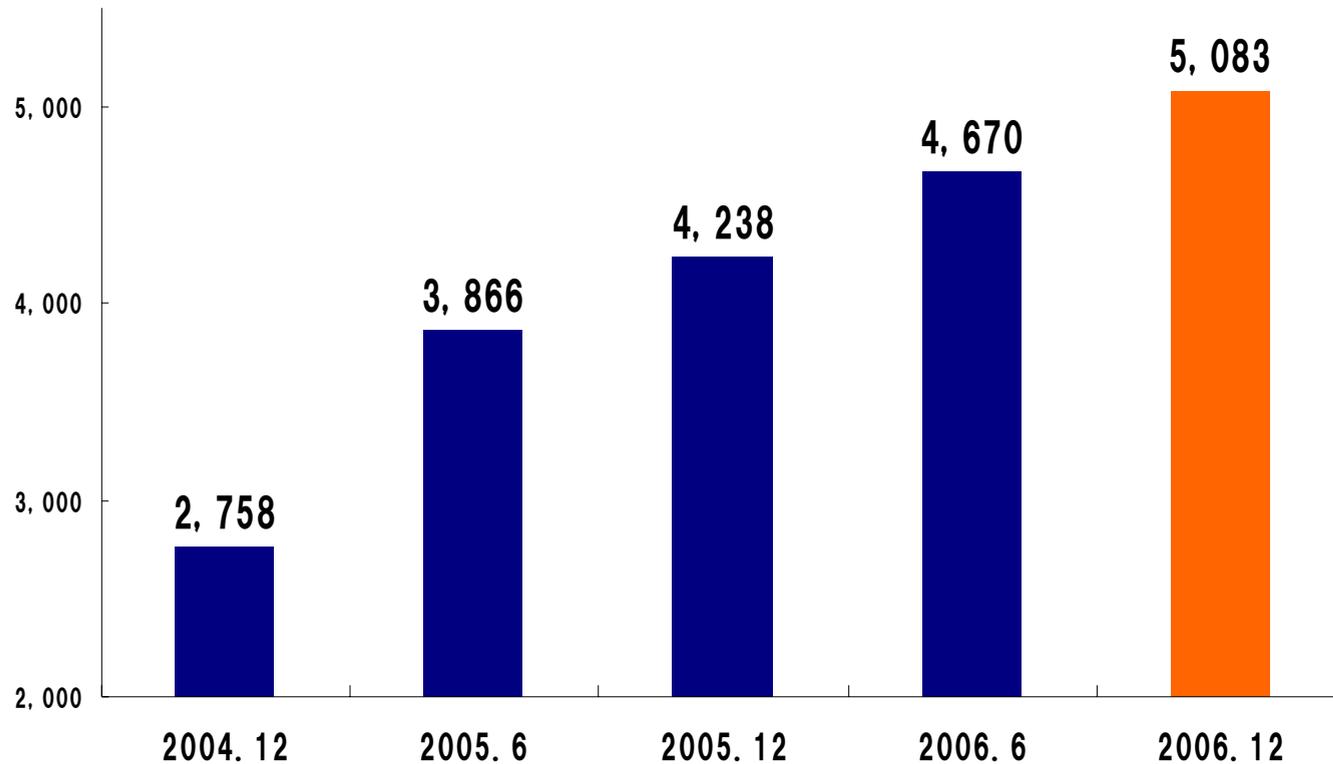
4. 業績予想

東証:3788



パートナー契約件数の増大＝販売チャネルの拡大

● 販売パートナー契約の推移



財務ハイライト セキュリティサービス事業・SSL証明書

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

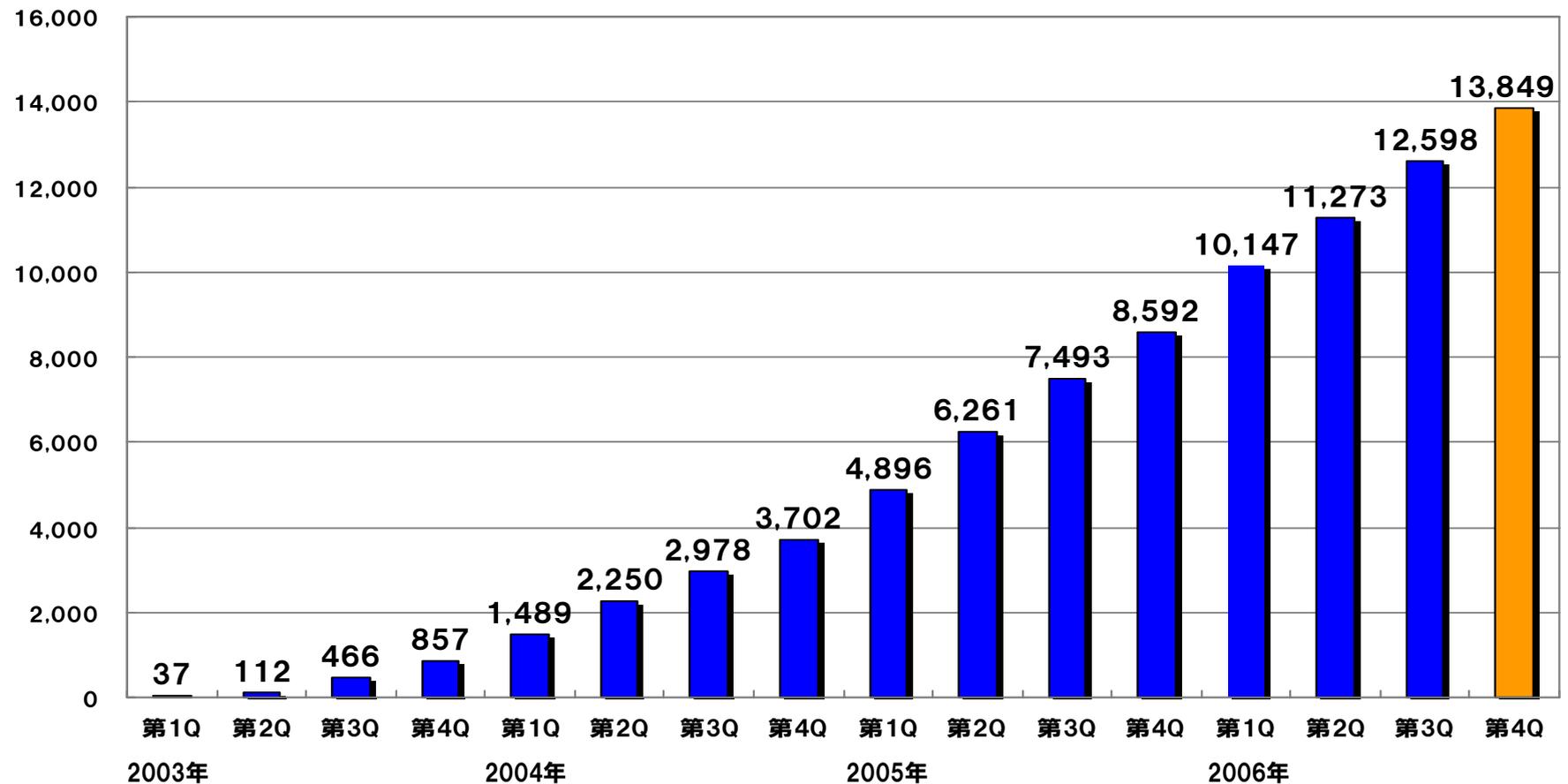
東証:3788



国内事業は順調に伸張、海外マーケットのプラスオン効果を見込む

● ジオトラストSSLサーバ証明書有効発行枚数

(枚)



財務ハイライト セキュリティサービス事業・シェアの推移

1. 結論と要約

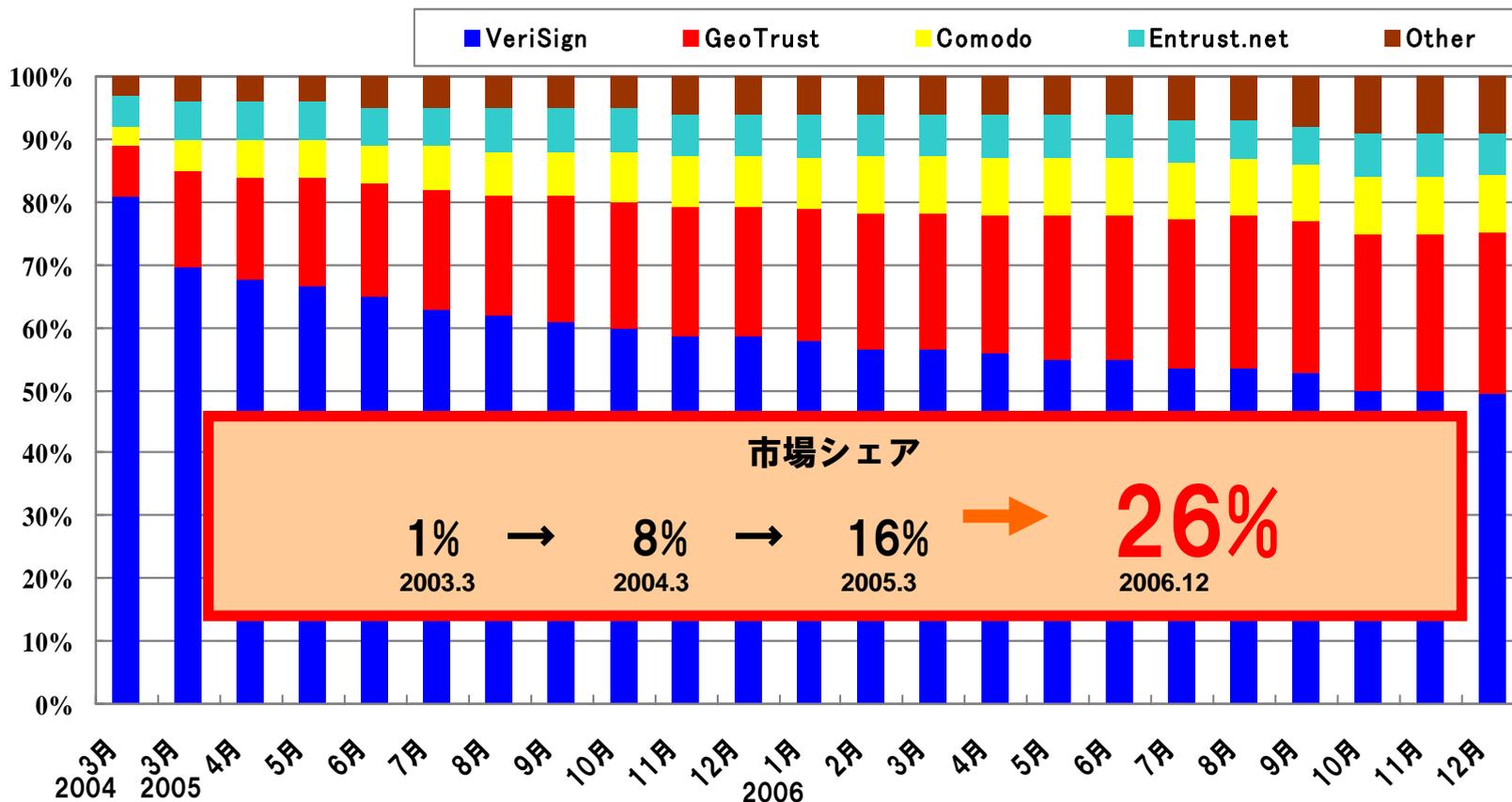
2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

市場参入後4年弱で26%のシェアを達成

市場占有率: 21%(2005.12) → 26%(2006.12)



東証:3788



1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

3. 事業展開

3-1 ホスティングサービス事業

東証:3788



ホスティングサービス事業 市場の成長性①

1. 結論と要約

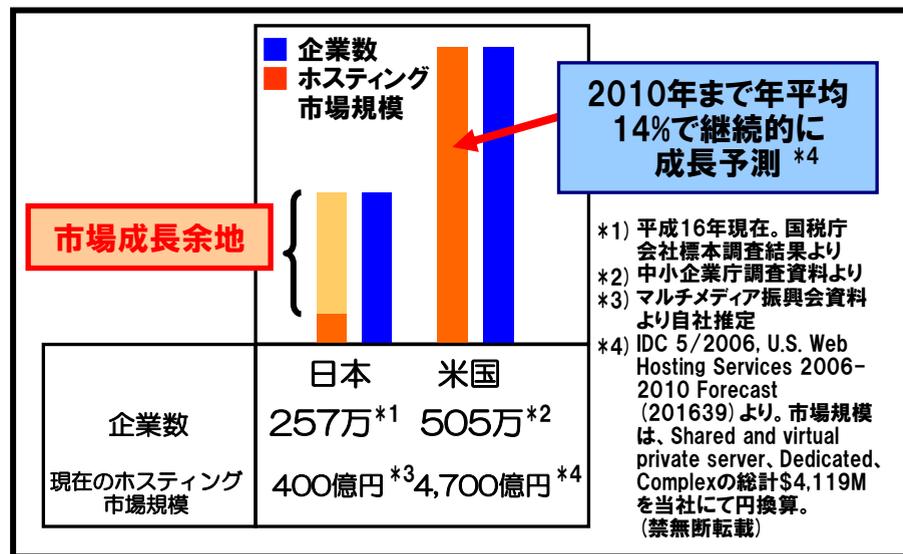
2. 財務ハイライト

3. 事業展開

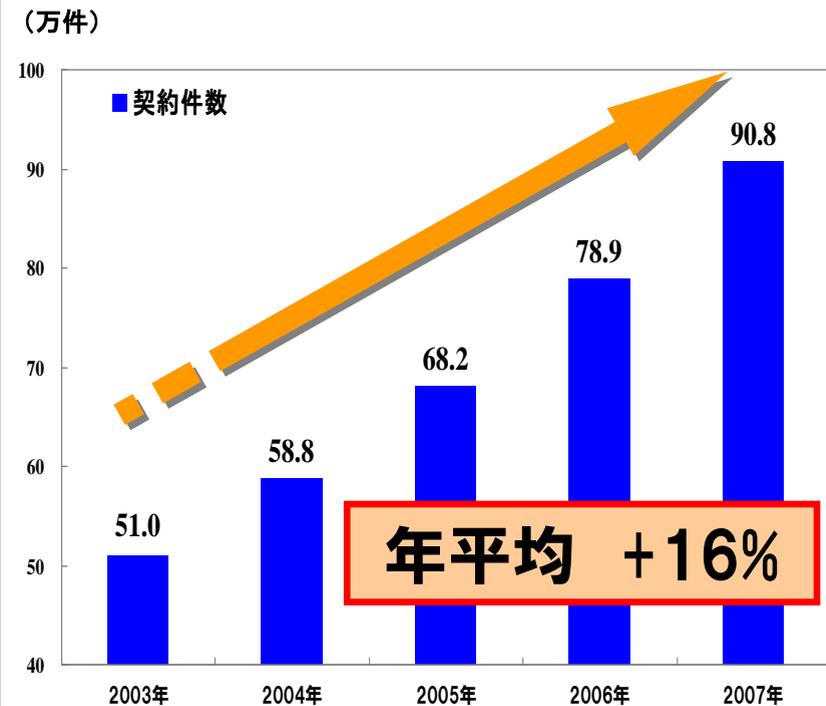
4. 業績予想

大きな潜在市場

● ホスティングサービス市場の潜在規模 (ビジネスユーザー向け)



● 2007年までのホスティングサービス市場の伸び率



東証:3788

- ・国内のホスティングサービス市場は大きな潜在的成長余地がある。
- ・ホスティングサービス市場は年平均16%(件数ベース)の更なる伸びが期待されている。

ホスティングサービス事業 市場の成長性②

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

東証:3788



アウトソーシングの加速は、大きな市場機会

お客様

- 2007年問題による技術者不足
- 複雑化し、技術革新への対応は困難
- 投資・維持のためのコスト増大
- 経営者やユーザー部門主導のITガバナンス

システム部門の
アウトソーシング化加速

当社

- ビジネス革新のIT化提案
- 既存システムからのマイグレーション
- 運用・保守領域の拡大

広いニーズに対応できる
当社のソリューション

当社サービスのニーズ向上

ホスティングサービス事業 営業展開

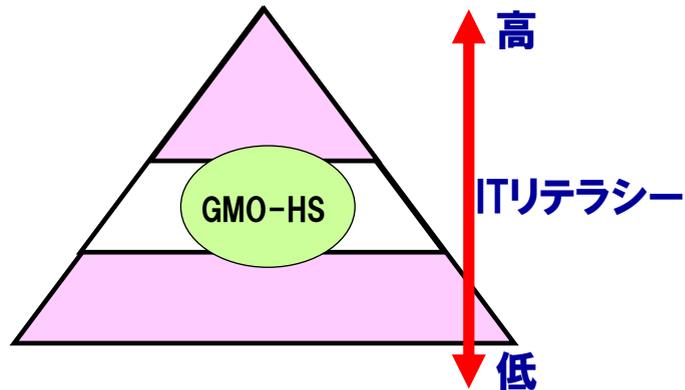
1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

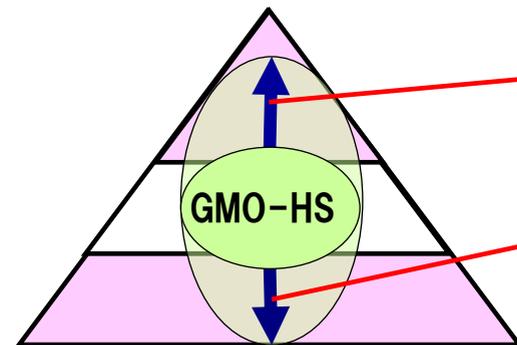
3. 事業展開

4. 業績予想

GMO-HSの位置づけとシェア向上のための戦略



現状のGMO-HS主な顧客層：
「ある程度のITインフラを構築できる中小企業」
「IT化を進める中堅・大手企業」



SaaSなどの高価格帯サービスの本格展開

+

既存サービスの対象を潜在層まで拡大



シェアを**垂直的に拡大**

インターネットソリューションをワンストップで提供できる、
総合的サービス事業者へ

東証:3788

ホスティングサービス事業 2007年度上半期新サービス①

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

プラットフォーム提供からアプリケーション(高付加価値)提供へ

■ Exchange Hosted Service

急成長中のグループウェア市場向けサービス



4月初旬サービス開始予定

- Outlookを使用した**高いユーザビリティ**
- スマートフォンと連動可能な**高い汎用性**
- ITリテラシーの低い企業でも導入可能な**高いコストパフォーマンスと万全のサポート体制**
- **中規模以上の法人の圧倒的サポート**を目指す。

東証:3788

ホスティングサービス事業 2007年度上半期新サービス②

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

プラットフォーム提供からアプリケーション(高付加価値)提供へ

■ カスタマイズ可能なアプリケーションホスティング

急成長が予想されるSaaS対応の新サービス

4月サービス開始予定

- ・有力SIer、株式会社シーイーシーとの提携でCRMツールを展開
- ・オープンソースの利点を活かして、「導入時のコンサル」→「カスタマイズして導入」→「アフターサポート」の流れでサービス提供。**最高のユーザビリティをストック型ビジネスで実現する**
- ・大手法人がメイン顧客のシーイーシー、中小企業や教育機関などがメイン顧客の当社の提携。顧客層の面やアプリケーション開発やSI構築の面で、**高いシナジー効果が期待**できる
- ・当社が「**ワンストップで**」「**最高のパフォーマンスを実現する**」**ITソリューションを提案・提供**できる体制を早期に構築する

東証:3788



ホスティングサービス事業 2007年度上半期新サービス③

1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

ホスティング市場の深耕策

■ WEBサイト制作支援

【WEB制作サービス】

- ・Global Web株式会社(仮称)設立(2007年3月1日 資本金3,000万円)。
韓国Global Webにも出資し、**WEBサイト制作支援事業を開始**
- ・従来の当社提供ベネフィット「サーバーを設置・運用する」から、さらに初期段階の「ホームページが簡単に持てる」というベネフィットを提供することで、**潜在層の取り込みを狙う**
- ・廉価でデザイン性が高い仕様のため、**導入初期段階の既存顧客にも訴求する**

<サービス内容>

- ドメイン取得～ホスティング・WEBデザイン・セキュリティ対策までのあらゆるニーズに対して完全ワンストップで提供
- 数百種類の業種別テンプレートによる分かりやすいサービス
- 「テンプレート」⇔「完全個別作成」で、既存パートナーとは棲み分け
- 充実した外国語翻訳サービス
- GMOグループ提供の集客サービス利用が可能で、ネットコンテンツとしては最高のパフォーマンスを実現

東証:3788



ホスティングサービス事業 2007年度上半期新サービス③(続き)

1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

ホスティング市場の深耕策

【電子カタログ】

- ・カタログ・雑誌などをインターネット上で閲覧可能なサービス。
- ・アナログデータに匹敵する扱いの容易さと、検索やリンクから映像や音楽までの多彩なコンテンツと融合可能な高い拡張性能で、有望視されている。
- ・WEB制作サービスやネットビジネスに高いシナジーが期待できる。

<サービス内容>

- 紙データを持つ企業への提供
- ユーザビリティの低いPDFの強力な代替サービス
- 企業のPR支援(電子媒体資料作成・メール広告など)
- 紙カタログやフリーペーパー、ネット通販への有力な商材
- パートナーにも有用なツールとなる

東証:3788



1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

3. 事業展開

3-2 セキュリティサービス事業

東証:3788



セキュリティサービス事業 市場の成長性(国内)

1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

国内だけでも、多くの成長余地・成長機会が存在

2010年まで、セキュリティ市場は年平均21%の成長が見込まれている

(出典:富士キメラ総研)

+

	日本企業	世界全体
サイバー犯罪は物理的な犯罪よりも脅威である:	YES 69%	YES 58%
サイバー犯罪への十分な防護対策を取っている:	YES 15%	YES 59%

日本IBM調査 2006.5

東証:3788

・セキュリティ市場には、大きな成長余力が存在する。また、日本企業のセキュリティ意識は高いため、今後も継続したセキュリティ関連への設備投資が予想される

セキュリティサービス事業 市場の成長性(国外)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

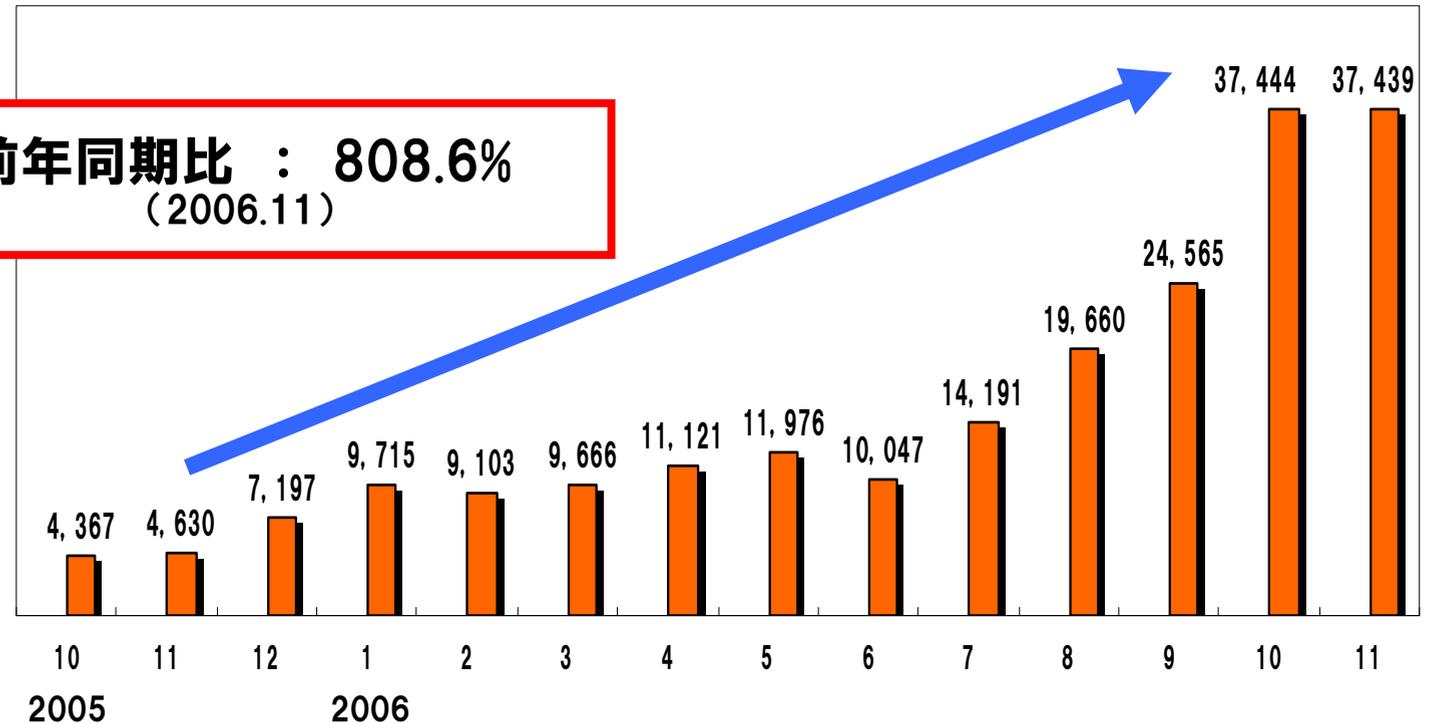
3. 事業展開

4. 業績予想

国外においても、大きな市場拡大機会

フィッシング詐欺のサイトが世界規模で急増中

前年同期比 : 808.6%
(2006.11)



出典: Anti-Phishing Working Group (<http://www.antiphishing.org/>)

東証:3788

セキュリティサービス事業 今年度の取り組み①

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

電子認証の新たなスタンダード制定へ

Extended Validation Certificate (EV証明書)

既存のサーバ証明書

- ・企業認証SSL証明書 (OV) ……企業の実在性を認証して発行する証明書
- ・クイック認証SSL証明書 (DV) ……ドメインの所有者を認証して発行する証明書

＝ { 各認証局によってまちまちな認証基準に統一規格
急増するフィッシング対策へ認証基準の厳格化

EV証明書の誕生 ……申請者、事業、ドメイン等、申請内容の検証を厳格に規定

- ※今後はDV、OV、EVの証明書ラインナップを、ユーザの用途に応じて販売
- ※ジオトラストは3商材を同一ブランドで販売する唯一のブランド

東証:3788



- ・EV証明書がインストールされていることをブラウザが認識し表示する。
- ・Firefox、Opera等その他ブラウザも順次対応予定(表示方法は未定)
- ・IE7とVistaの組み合わせによりEV証明書の
あるウェブサイトはアドレスバーが緑に



セキュリティサービス事業 今年度の取り組み②

1. 結論と要約

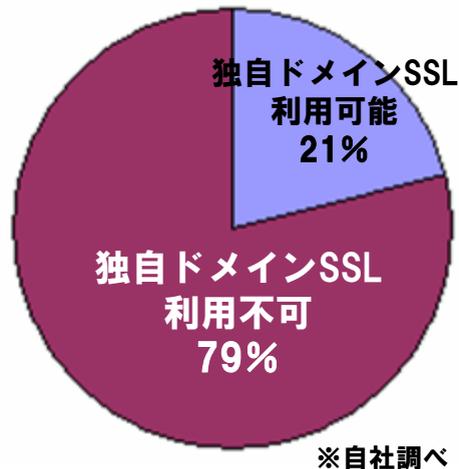
2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

non-IPサービスの開始

ホスティング事業者における
独自ドメインSSLの割合



従来のSSL

- ・IPアドレスを取得しなければ、通信不可
- ・ほとんどのホスティングユーザーは利用できない
- ・ターゲットとなりうる顧客層は限定的(約21%)



NonIP SSLサービス

- ・NonIP SSLシステムを通過させて独自ドメインでSSL通信
- ・すべてのユーザーがターゲット
- ・市場とシェア双方の拡大が見込める

- ・共用ホスティング事業者の多くは、バーチャルドメインを利用しサービスを行なっているため**独自ドメインSSLサービスを行っていない**
- ・独自ドメイン利用可能なホスティング事業者のみが既存のマーケット(約21%)
- ・NonIP SSLサービス開始後は**ホスティング事業者すべてがマーケットに**

東証:3788

まとめ グローバル展開

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

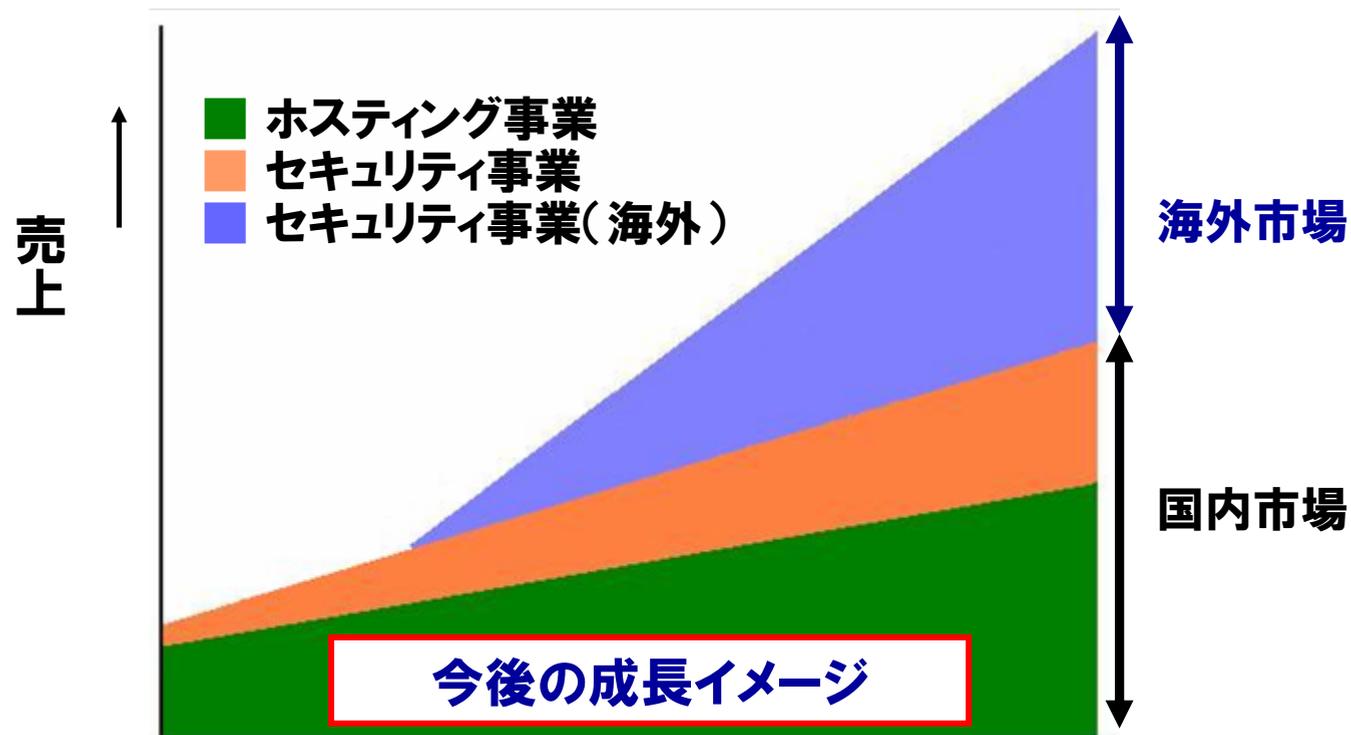
3. 事業展開

4. 業績予想

ボーダレスなトータルサービスを提供するサーバー事業者が目標

● ローカル企業からグローバル企業へ

- ・ 世界規模での営業拠点確保
- ・ 為替リスク/カントリーリスク低減
- ・ 規模の経済性の更なる向上



東証:3788

1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

4. 業績予想

東証:3788



業績予想 2007年通期決算予想値(連結)

1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

先行投資およびのれん償却の早期計上

(単位百万円、単位未満切捨て)

	2005年 12月期	2006年 12月期	2007年 12月期(予測)	前年比(%)
● 売上高	4,558	5,744	8,252	43.6
● 営業利益	1,017	1,353	1,441	6.5
● 経常利益	969	1,438	1,451	0.9
● 当期純利益	592	847	721	△14.9
● 1株当り当期純利益	5,159 円	7,356 円		
● 配当性向	35%	35%		
● ROE	29.5%	27.3%		
● ROA	22.4%	24.8%		

東証:3788

業績予想 2007年通期決算予想値②

1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

東証:3788



セグメント別予想値

【セグメント別売上高】

(単位百万円、単位未満切捨て)

	2005年 12月期	2006年 12月期	2007年 12月期(予測)	前年比(%)
● ホスティングサービス事業	4,257	5,136	5,779	12.5
● セキュリティサービス事業	266	583	1,104	89.4
● その他サービス事業	34	24	1,369	-
● 連結合計	4,558	5,744	8,252	43.7

【セグメント別営業利益】

(単位百万円、単位未満切捨て)

	2005年 12月期	2006年 12月期	2007年 12月期(予測)	前年比(%)
● ホスティングサービス事業	1,068	1,221	1,194	△2.3
● セキュリティサービス事業	35	132	△85	-
● その他サービス事業	△34	4	334	-
● 内部取引消去	△52	△5	△0	-
● 連結合計	1,017	1,353	1,442	6.6

業績予想 各種変動要因と中期の見通し

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 事業展開

4. 業績予想

利益圧迫要因は、償却費などの主として短期的なもの

短期的に利益圧迫

ホスティングサービス事業

-Exchangeの「開発費等の投資額の償却」「導入時における高い固定費率」

セキュリティサービス事業

-のれんなどの各種償却費の計上

-グローバルサインブランド展開開始による、一時的な固定比率の上昇

中期的には高い利益率の実現

ホスティングサービス事業

-Exchangeの継続展開

-SaaS市場の本格的な成長

-専用サーバーの利益率向上

セキュリティサービス事業

-グローバルサインブランドの本格展開による損益分岐点の突破

-のれん償却の進捗

-粗利率の高いセキュリティサービスの売上構成比の上昇

東証:3788

本日のまとめ

1.結論と要約

2.財務ハイライト

3.事業展開

4.業績予想

本日のお持ち帰りポイント

2006年度は・・・

- 07年度以降の成長のための積極投資を実施しつつ、増収・増益を実現
- グローバル展開体制の基盤確立による、国際的な競争力確保
- 高付加価値商材の開発と展開体制の構築

2007年度以降は・・・

- 過年度の積極投資の結果、償却費が短期的に上昇
- 潜在顧客に訴求する商材の展開で、市場の裾野の拡大を図る
- 昨年度に展開体制を整えた高付加価値商材の本格展開を実施
- 自社ブランド:グローバルサインを世界規模で本格的に展開
→これらの商材・サービスの伸張とともに、利益は大幅に向上する

東証:3788



ありがとうございました



当資料に関するお問合せ先

GMOホスティング&セキュリティ株式会社

IR担当 経営企画室

TEL 03-6415-6100

Email ir__@gmo-hs.com または

<http://www.gmo-hs.com> /より

「お問合せ」フォームをご利用ください。